

5月月例会報告

5月20日(土) 13:30~16:30

「講演“ひきこもりを違う角度から考えてみる午後”及びフューチャーセッション(対話と発表)」

講師 KHJ 本部事務局ひきこもりフューチャーセッション IORI
～庵～運営メンバー兼ファシリテーター 岡田さなさん

講演会内容

*はじめに・・・庵～IORI～の運営活動内容また目指すところについて話がありました。
現在は短期的成果、効率を求められる世界⇒勝ち負け、優劣、比較で傷つきあう、未来は凸凹を認め合い、補い合い、自分で選択する、みんなが生き生き生きる世界、そんな社会を対話を通じてIORIではめざしている。

*ひきこもり者とあって感じた事

- ・生きることを悩むプロであり
- ・人間的な深み、豊かさ(思慮深い、独創的、本質的、配慮、優しさ、誠実さ)があり
- ・葛藤している

*IORIには、様々な方が訪れます。上智大学岡ゼミの方々を訪れた時は『ひきこもり大学 in 上智』と称し当時者の方々との対話がなされました。

フューチャーセッション(対話と発表)

誰もが生きやすい社会を模索する仲間一緒に生きやすい社会をつくりましょう!

あなたが目指したい社会は(未来は)?

という問いかけを受け「ひきこもりが問題にならない社会ってどんなだろうね」をテーマにフューチャーセッション(少人数グループに分かれ対話と発表)が行われました。

テーマに即してというより少人数でひきこもりについてそれぞれ意見交換ができ重いテーマ?にも関わらず各グループ和気あいあいと話し合いをされていたのが印象的でした。

フューチャーセッションに引き続きグループ討議も行ったため、少人数で久々にじっくり話をする時間がとれてよかったと思います。やはり一人で抱え込まずお互いの胸の内を話せる仲間がいることは大切だと痛感しました。

(H. A)

◆お願い 桃の会会員の皆様へ

先月号で告知いたしましたが、4月より新年度の年会費を集めております。僭越ではございますが、5月20日現在未納の方に振込み用紙を同封致しました。どうかご理解の上、ご対応をお願い致します。(お振込みは手数料がかかります、出来るだけ例会等へ出席されての納入をお勧めいたします)

またこの機会に「もう会報はいらない」あるいは「桃の会を退会したい」とお考えになっておられます方は、会長までご一報いただけますと幸いに存じます。宜しくお願い致します。

運営委員一同

KHJ 全国ひきこもり家族会連合会 山梨支部



山梨県 桃の会 会報第33号

出会う、つながる、わかちあう 2017年6月発行

お問い合わせ

TEL/FAX/☎

0554-66-4073

090-6190-8677

篠原 博子

1年の半分の月、6月になりました。[もう半分][まだ半分]感じ方は様々ですが、刻々と過ぎゆく時を、生きているこの時を大切にするための投げかけを桃の会が少しでもお手伝いできればと思います。これから、夏に向け気温上昇が予測されます。皆様、体調管理には十分気を付けてお過ごしになられますように。

6月月例会

DVD鑑賞 <ひきこもりからの回復>

我が子がひきこもった時 ～家族の役割と支援～

NHK 厚生文化事業団

監修 斉藤 環(筑波大学教授)

中垣内正和(ながおか心のクリニック院長)

(このDVDは非売品です)

<日時> 6月18日(日) 13:30~16:30

<場所> 福祉プラザ 4F 会議室

<参加費> 一家族 1,000円(当事者は無料)

<内容>

- ①息子が28歳まで10年間ひきこもり体験したある夫婦のケース「回復を支える家族の対応」
- ②精神分析家メラニ・クラインの「対象関係論」をもとに、ひきこもり特有の親子関係の読み解き
- ③孤立する家族の心のよりどころ「家族会の役割と支援」
- ④「子供を医療につなげる方法」「家族の暴力への対応」

以上4つの内容で構成されています。

[鑑賞後グループトークをします]

《当事者スペース》

<日時> 6月18日(日) 13:30~16:30 パソコン室

《ミニグループトークの御案内》

<日時> 6月24日(土) 10:00~12:00 福祉プラザ4F 会議室

～今後の活動予定～

- H29年7月
- ・ 8日(土) 運営委員会 10:00~12:00
 - ・ 8日(土) 学習会 13:00~
 - ・ 16日(日) 月例会 13:30~16:30
KHJ 京都オレンジの会、山田孝明さんのお話
 - ・ 23日(日) ミニトーク 10:00~12:00

※場所・日程が変更になることがあります

●ピア Voice

5月末、KHJ 京都オレンジの会の山田孝明さんにお会いしてきました。
やむにやまれぬ思いでの日帰り強行軍でした。息子は昨年仕事を退職して以来2度目の入院になります。暴力があり、本人も家族も安心して生活する事ができなくなりました。
山田さんには7月の月例会でお話頂く事になっており、会に[ライブアート通信]を送って頂いたり、出版された本などを読んで活動やサポートの様子など知っていました。
電話でも、7月の打合せでお話しておりましたが、自分の子供がお世話になる事など考えもしない事でした。息子の退院後、家に戻ることはできない、かといってこの山梨で一人暮らしをして出直せるか。親と離れて全く違う環境を体験する事が良いのではないかと山田さんはとつとつとお話くださいました。私は息子の黒子になって支えながらやっといこう、少しずつ離れようと思っていたのだけれど「私がいなくては」という思いを捨てきれなかったという事だと思えます。私は息子の首につけていたリードを離します。私の心にはポッカーリ大きな穴が空きますが、十分過ぎるほど関わられたことに感謝する事にします。息子も今の自分をやり直したいのでしょう。京都に行くそうです。また、その後ことをお話出来る時があればと思います。
※(山田さんは、若者の居場所「ライフアート」を設立、KHJ 家族会立ち上げに参加、大阪、神戸、名古屋、沖縄に、オレンジの会を立ち上げて活動を続けていらっしゃいます。)

(篠原)

✿当事者スペースの報告✿

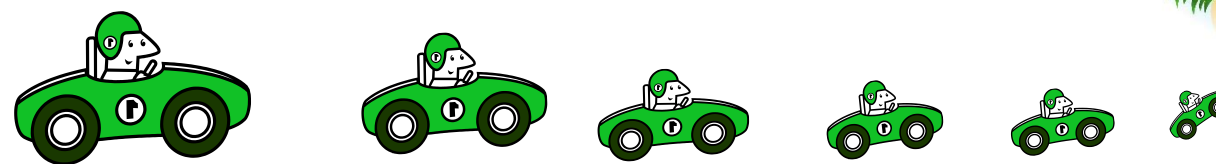
2017年5月20日(土)

- 時間 午後1時30分~4時30分 ○場所 福祉プラザ1階PC室
- 参加当事者・経験者(10名)(初参加者2名)
- 支援者(1名) 中村さん(臨床心理士、元当事者)
- スペースにおける内容
 - ・IORI一庵一、ピアハウスしょうわ(当事者、経験者の居場所)の紹介
 - ・ひきこもりの方対象のプログラマー養成講座の紹介(パンフレット)
 - ・グループトーク(ファミコンカセットについて、食べたいもの、行きたい所等)
 - ・フリートーク
- 感じたこと
急に暑くなってきて、それに対応することも大変です。気候によって心身の調子も左右されることもあるので、あなどれません。

(報告者 米長)

居場所情報

~はじめの一步~



☆ピアサポート(個別家族支援)を行っています。

「つながり」は家族の孤立を防ぎます。

まず、第三者の風を!!!



✿ミニトーク✿

5月28日(日) 10:00~12:00

初夏を感じる朝、元当事者の方も加わってくださり、今回のテーマ「親子のコミュニケーションはどうしたらよいか」各グループに分かれて話し合いました。経験者の親からは、まず第一にあいさつから始めて、とにかく辛抱強く、声掛けを続け、相手が反応をしなくても継続して、まず実践してみたらどうか。コミュニケーションといっても、言葉にして語らなくても、態度や、身振り、手振り、表情、そして行動から何らかの情報を発信しているのではないだろうか。どの親子も、心の中では、わかり合いたい、理解したいという思いで一杯ではないだろうか。親子ゆえに、大変むずかしい誰もが素通りして通れない、今回のテーマでした。

(M)

【農園でギャザリングしよう!】

- ◆市民農園 1区画 55㎡(約17坪)、1年間6,000円
◎場所: 甲府市七沢町 友達、家族などで一緒に畑で過ごしませんか?
- ◆ボランティア 主に果樹の畑に関わる作業
- ◆みくさのみたから ストレスなどで凝り固まった心身を解放するワークです。
◎6月28日(水)13:30~15:30 龍華院本堂(甲府市上曾根町4042)
- ◆申し込み・問い合わせ . . . 相良(さがら)農園 055-243-0261

〈すみれ会・6月の予定〉

- ◇月例会 ・6月17日(土)13:30~
☆ 発達障害の勉強
 - ◇当事者会 ・6月18日(日)13:30~
- 〈お問い合わせ〉
090-5416-8748(清水)
場所: すみれ会事務所

